

(別添)

プレスリリース

平成17年8月31日  
農林水産省関東農政局

「食品に関するリスクコミュニケーション  
～農薬のリスクアナリシスに関する意見交換会～」の開催について

我が国の食品安全行政では、食品に関する事故を未然に防ぎ、予防に重点を置くために、リスク評価、リスク管理、リスクコミュニケーションからなるリスクアナリシスの考え方を導入しました。そして、食品の安全性を確保するためには、農産物の生産から、加工、流通、販売、消費に至る全ての過程において、リスクを管理していくことが重要です。

このため、農薬を例としてリスクアナリシスの考え方に理解を深めていただき、食品の安全に関する消費者、生産者、事業者の取組を紹介しながら、農薬の適正使用や安全管理について様々な立場の方々とともに考える意見交換会を開催します。

1. 開催日時等

(1) 日 時

平成17年9月27日(火) 13時30分～16時00分  
受付開始12時30分

(2) 開催場所

横浜市社会福祉センターホール

(JR及び横浜市営地下鉄桜木町駅徒歩3分)

(3) 主 催

食品安全委員会、厚生労働省、農林水産省関東農政局、神奈川県、横浜市、川崎市、(独)農林水産消費技術センター横浜センター

(4) 参加人員

300名

2. 内容

第1部 基調講演

1) 「農薬のリスクアナリシスについて」

農林水産省消費・安全局消費・安全政策課

食品安全危機管理官 朝倉 健司

2) 「農薬の登録制度と適正使用について」

農林水産省消費・安全局農産安全管理課課長補佐 東野 昭浩

第2部 パネルディスカッション及び意見交換

パネルディスカッション

コーディネーター 農林水産省

パネリスト 今井澄江 NPO法人神奈川県消費者の会連絡会理事

石川榮一 生産者(トマト、きゅうり栽培)

服部光雄 日本曹達株式会社参与 農業化学品事業部

農業化学品登録グループグループリーダー

藤平幸男 生活協同組合連合会ユークロップ事業連合品質

保証部部長

食品安全委員会

厚生労働省

農林水産省

会場内参加者との意見交換

### 3. 参加者の募集

#### (1) 申込期日

平成17年9月16日(金)までにお申込み下さい。

#### (2) 申込方法

メール、FAX又は郵送で、9月27日農薬 氏名(ふりがな)  
住所 電話番号 FAX番号 (差し支えなければ)勤務先・所属  
団体を明記のうえ、下記あてにお申込み下さい(当日必着)。  
希望者が多数の場合は、会場及び準備の都合から申込み受付順等により調整させていただきます。参加をお断りする場合は、9月22日(木)までに連絡いたします。

#### (3) 申込先

〒231-0003 横浜市中区北仲通5-57(横浜第2合同庁舎)  
関東農政局神奈川農政事務所 消費生活課  
リスクコミュニケーション担当  
FAX 045-211-1330  
メールアドレス nousei03kana@kanto.maff.go.jp(3日以内にお返事がない場合、お問い合わせください)

### 4. その他

議事の概要については、3府省のホームページ等を通じて公表することを予定しております。

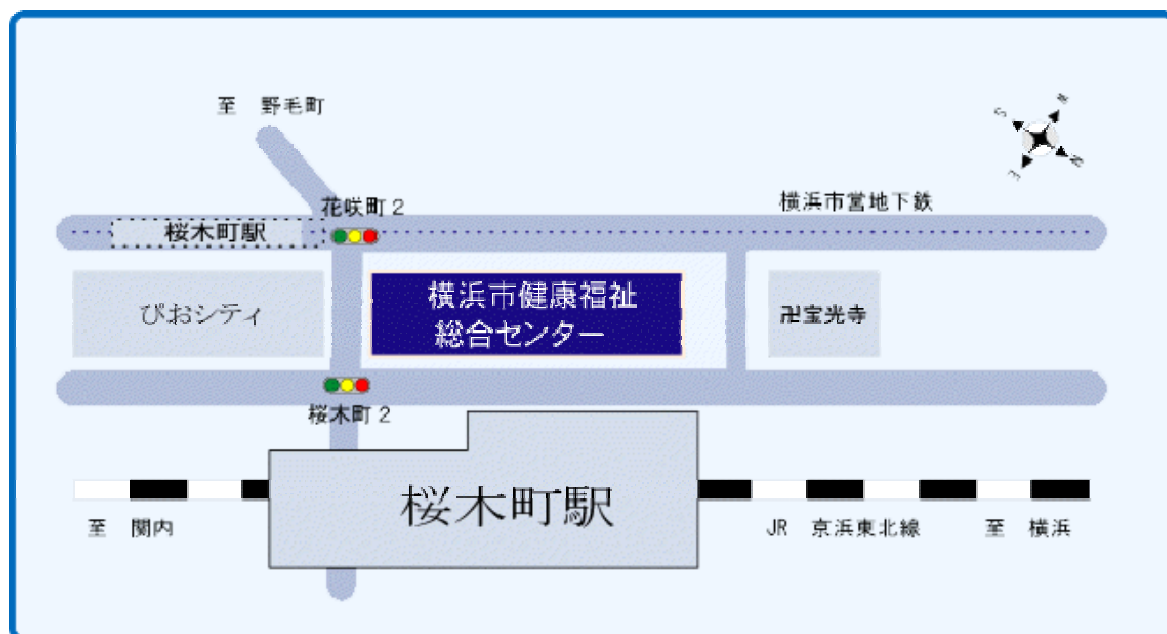
#### 『報道関係の皆様へ』

- ・公開といたします(カメラ撮り可)。
- ・取材を希望される報道関係者は、会場設営上平成17年9月26日(月)12:00までに会社名・氏名・電話番号・FAX番号・希望人数を明記のうえ、上記の参加申込み先にFAX等でご連絡下さい(様式自由)。

お問い合わせ先：農林水産省関東農政局消費・安全部  
消費生活課 古本、川口、松井  
埼玉県さいたま市中央区新都心2-1  
さいたま新都心合同庁舎2号館  
電話048-740-0360 FAX048-601-0548



## 会場案内図



(住所)

〒231-8482 横浜市中区桜木町1-1  
横浜市健康福祉総合センター

(交通機関)

JR京浜東北線 桜木町駅 徒歩3分  
横浜市営地下鉄 桜木町駅 徒歩3分